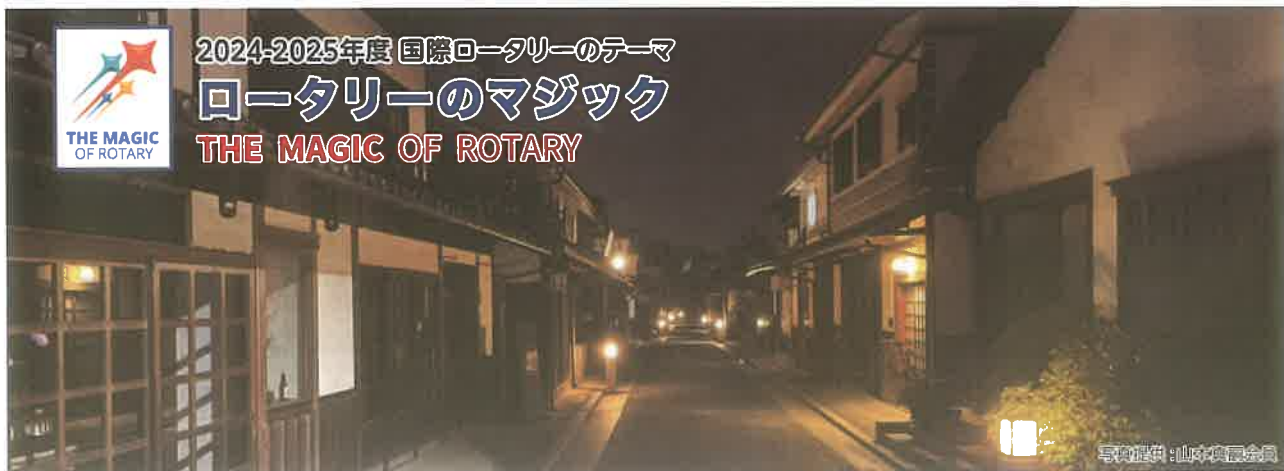




2024-2025年度 国際ロータリーのテーマ

ロータリーのマジック

THE MAGIC OF ROTARY



Rotary  **倉敷南ロータリークラブ**
国際ロータリー第2690地区第7グループ 創立Jul.7.1961
〒712-8051 倉敷市中畝6丁目6-17

第 2999 例会 R. Song 「奉仕の理想」 天候：晴れ No.2999/2025. 5. 16

Guest なし Visitor ロータリー米山記念奨学生 ファム トゥイ リン様

出席 会員数 62 名（うち出席規定免除者 15 名①1 名②14 名）

5/16 の出席率 71. 43%（出席者 40 名、内②9 名）

欠席 安藤、馬場、石本、河原、松村、三宅(繁)、中川、沼本、佐藤、関家、滝川、
渡辺(清)、山本(英)、横田、瀧岡、横溝、各会員（16 名）

●和田一朗会長

- ・皆さん、こんにちは。5/2、9 は例会がお休みでしたので、今月最初の例会となります。皆さまのお元気そうな御顔を拝見できて大変嬉しく思っております。また、来週は 3,000 回目という節目の例会となります。初代会長の浅野績さんから数えますと私は 64 代目の会長となります。当クラブの長い歴史と伝統が皆さまの力で繋いで来られたことに感動と意義を覚えます。先日、体調を崩しましたが来月の夜間例会までは突っ走って参りますので、皆さまも体調にはお気をつけいただき次回例会には一人でも多くの参加を宜しくお願い致します。
- ・ロータリー米山記念奨学生ファムトゥリンさんのご挨拶:GW も楽しんでいました。瀬戸内海や岡山に住んでいて本当に良かったと思います。大学 4 年生となりますので卒論を早く終わらせたいです。今後とも応援の程宜しくお願い致します。
- 幹事報告(青井幹事): 5 月のロータリーレートは 1 ドル 142 円、他来信 17 件。
- 親睦家族委員会(亀岡委員長): 5 月にお誕生を迎えられる方は、三宅(典)、齋藤、渡辺(英)、各会員 3 名です。
- 雑誌記録委員会(中西会員): ロータリーの友 5 月号の記事紹介
- スマイル報告(横道副 S. A. A) ※紙面の都合上、内容を一部割愛しております。
 - ・山根会員: 妻の誕生日に素敵な花を有難うございました。
 - ・山本(勲)会員: 妻の誕生日にきれいな花を有難うございました。

- ・高田、小林、(プログラム委員会) 和田(務)、大段、石田、各会員：山根様のイニシエーションスピーチを楽しみにしております。
- ・寫田(章)会員：5/11 に岡山ドームで 70 周年記念運動会を開催しました。関係先を含め、総勢 200 名を超えるにぎやかな大会となりました。これを持ちまして、70 周年の記念行事が全て終わりました。
- ・渡辺(英)会員：5/31、6/1 と渡辺酒造本店の蔵開きを開催いたします。お酒の好きな方、ぜひよろしく願いいたします。
- ・田島会員：4/25 に入会して温かくお迎えいただいたことを大変嬉しく思います。
- ・栗元、神先、流田、山根、石田、横道、各会員：亀岡社長、俳優デビューおめでとうございます。横浜国際映画祭レッドカーペットの歩き心地はいかがだったでしょうか。

●プログラム卓話 イニシエーションスピーチ

中村建設株式会社 常務執行役員 山根 喬 会員

- ・1966 年生です。高校卒業まで倉敷で過ごしておりました。
- ・1986 年に不動産会社に入社。この時の勤務体系は、週のうち 3 日か 4 日ぐらいは大阪勤務、週末は岡山でした。いずれは岡山に戻りたい気持ちで、子どもの一言で戻る決意に至りました。それから 22 年間中村建設にお世話になっております。
- ・趣味は、スポーツ観戦、釣り、ランニング(10km くらい)、旅行、料理です。
- ・中高 6 年間野球をしていました。少年野球チームで監督・コーチをしていました。
- ・会社概要の説明として、中村建設株式会社は創業が昭和 34 年、中村建設株式会社としての設立が昭和 40 年、今年でちょうど 60 周年を迎えたところです。
- ・社員数 167 名、事業所としては本社と岡山支店、新見支店、井原店、倉敷営業所、資材センターを設けております。事業構造は、建築部・土木部・設備部、住宅部・店舗建設部。(施工事例として写真を投影してご説明がありました)
- ・店舗建設でいうと県内のセブンイレブンの店舗についてはほとんどを施工。
- ・SDGs の取り組みについて、2022 年からサステナビリティの検討、現状分析から始まり実行と進捗の管理ということを行っております。ビジョンとして関わるすべての人に対し、喜びを提供し続ける存在になっていることを目指しております。
- ・会社として、一番今重要視しているのが人材育成というところ。技術者が非常に不足する状況で、現場を任せられる技術員さんの底上げをしていきたい。

例会プログラム予定：5 月 23 日(金)次年度に関する卓話「クラブ活性化ワークショップ」の報告等 5/18 のクラブ活性化ワークショップに出席された方、次年度に関係される方/ 5 月 30 日(金)ゲスト卓話(青少年奉仕月間に因んで)木口 瑠音様